

令和7年度 群馬県県土整備部委託業務表彰 受賞者一覧

部長表彰

N O .	分野別	受 託 業 者		委託業務名	路河川名 箇 所 名	発注所 属	評価ポイント
		会社名	管理技術者				
1	橋梁	三井共同建設コンサルタント株式会社 群馬営業所	椎葉 英敏	道路改築事業（国道・道橋） （仮称）熊川橋梁・北沢橋梁詳細設計業務	国道144号 上信自動車道 長野原端恋バイパス 吾妻郡長野原町大字与喜屋地内	上信自動車道建設事務所	架橋前後の土工・構造物を含めた区間の事業工程を考慮した施工計画の検討、高強度材料を使用した躯体形状等の検討によるコスト縮減の提案、付属物の長寿命化等の将来的な維持管理を考慮した設計や検査路及び橋梁点検車を併用した維持管理計画の立案、3次元モデルでの日照障害等の周辺環境への影響、今後の施工・維持管理に向けた、3次元伝送りモデルの構築など、細部に渡る様々な検討・検証を行った。また、社内第三者の品質検査部での再照査や設計計算の「インプット見える化」によるインプットミスの防止に努めるなど品質向上への取り組みが顕著であった。
2	橋梁	大日本ダイヤコンサルタント株式会社 群馬事務所	原田 豊	単独橋りょう予防保全事業 床版劣化調査及び床版上面に関する特定点検要領策定業務委託	国道120号外 管内橋梁	道路整備課	電磁波法は非破壊検査として広範囲を効率的に調査できる利点がある一方で、調査誤差が生じる可能性があるという特性を有している。これに対し、本業務では調査精度の向上を図るため、従来の近接目視点検と電磁波法を組み合わせた「レイヤリング手法」を提案し、調査結果の信頼性向上に大きく貢献した点が高く評価される。 また、同一橋梁に対して複数の調査技術を適用し、各社異なる技術の評価結果を比較・見える化することで、調査技術の相対的な評価を可能とし、業務の改善と技術選定の合理化につなげた。さらに、実際の損傷事例や舗装除去後の床版と電磁波法による解析結果との比較検証を行い、手法の妥当性を確認するとともに、成果の品質向上に努めた点も、表彰に値する創意工夫として特筆される。
3	都市・交通計画	八千代エンジニアリング株式会社 関東センター	小川 裕資	単独道路計画調査事業 群馬県内主要渋滞箇所検討業務委託	群馬県全域	都市計画課	県・市管理道路における主要渋滞箇所258箇所の対策方針の策定において、事業特性に応じた検証方法やデータ処理効率化の提案など、高度な技術力及び創意工夫により、合理的で説得力のある検討手法の提案があった。 また、具体的な対策の検討においては、信号現示の調整といった短期的ソフト対策に加え、既存のハード対策に捉われない多角的な視点からの中長期的ソフト施策の適用可能性が提案されたことなどが特に高く評価できる。 さらに、関係機関との協議では、対策方針の選定フローや対策イメージ図等を活用した、論理的でわかりやすい資料が作成され、関係者から好評を得ていた点も評価できる。
4	河川	株式会社建設技術研究所 群馬事務所	井上 真之	ダムメンテナンス 群馬県ダム長寿命化計画更新業務	道平川ダム 外 2ダム 甘楽郡下仁田町大字南羽牧外地先	河川課	本業務は、道平川ダムをはじめとする複数ダムで長寿命化計画を更新するため、土木施設（構造、水理、地質）、機械設備（ゲート設備）、電気通信設備などの健全度評価や将来の劣化予測を、コスト対策を踏まえて行うものであり、幅広い分野の知識と総合的な技術判断が求められる難易度の高い業務である。 多岐にわたる施設及び設備の検討を要する中、受注者が所有するノウハウをフルに活用し、施設ごとの規模に応じた新技術（UAV、VR、タブレット端末等）導入の可能性を検討するとともに、運用実態を踏まえた照査を行うことで、コスト算出の精度向上が図られた。また、各ダム管理担当者との適時のWEB会議や個別ヒアリングを通じて円滑な業務推進を行い、過去の事例やデータを活用して劣化予測とコスト管理の精度を高め、実現性の高い長寿命化計画を提案した。
5	砂防	株式会社 高崎測量	永井 高広	砂防メンテナンス事業（砂防） 測量、地質調査及び砂防堰堤補修設計業務	神流川支川神流川 多野郡上野村大字新羽地先 上野012 新羽砂防堰堤	藤岡土木事務所	新羽砂防堰堤は建造から75年以上が経過、堤体内部に空洞が確認されており、早急に補修する必要があるが、従来型の調査方法では空洞の詳細が把握できないことから、本業務では新技術（3Dレーザーキャナー）を導入し、空洞を「見える化」するとともに、非出水期の2分割施工を提案し、懸案となっていた補修設計を完了させた。 また、この堰堤は名瀑『蛇木の滝』としても親しまれる上野村の重要な観光資源であり、補修によって景観を損ねない配慮も必要であった。このため、補修後の景観を考慮し、現地の奇岩を生かすため、流水による水しぶきの再現にまで配慮するなど、変状箇所の的確な補修と景観の保全を高度な技術力により解決した。
6	橋梁	株式会社 長大 群馬営業所	並木 渉	社会資本総合整備（活力・重点） 新幹線跨線橋1号照査・修正設計業務委託	主要地方道前橋安中富岡線 西毛広域幹線道路【高崎工区】 高崎市三ツ寺町地内	高崎土木事務所	上越新幹線を跨ぐ跨線橋設計業務であり、新幹線架橋部分（2号橋）をJR東日本が担当し、その前後区間（1号橋・2号橋）を県発注による設計業務委託として橋梁設計を実施した。そして、本業務は隣接する2号橋（JR東日本）の設計成果を反映させることに伴う照査および修正設計業務であることから、高度な技術力と緻密な調整能力が必要とされる業務であった。 1号橋は2号橋の送り出し軌条設備および作業ヤードと重複することから、2号橋の架設計画との調整を特に慎重に行い、現場打ち杭基礎に高強度鉄筋を使用することにより基礎形状をスリム化し、架設設備との最適化を図り、コスト縮減も実現させた。 また、品質向上への取組として、照査技術者による包括的な照査に加え、社内のベテラン技術者や行政経験者による業務レビューや完了審査を実施し、高品質な成果品を目指した取組を自主的に行った。
7	砂防	株式会社 アマネックス	久保 晴央	社会資本総合整備（防災・安全）（通常砂防）（5ヶ年） 測量・地質調査・詳細設計業務委託	渡良瀬川支川谷山沢 桐生市菱町二丁目地先	桐生土木事務所	谷山沢砂防堰堤の詳細設計業務において、工事作業管理用道路の検討にあたり、生活導線や近接する小学校及び特別支援学校の通学路への影響が最小となるルート選定を行うなど、地元要望や地域の状況に配慮した設計を行った。 また、UAVレーザー測量による3次元データ取得を行うことで、作業時間の短縮や現地調査の安全性を確保するとともに、今後行う用地測量業務に伴う境界判別に活用できる等、事業推進に係る全体の効率化を図った。 さらに、当該現場の特性を考慮して、全国的にも試行段階である無流水溪流対策の適用可否について検討を行ったことで、今後の業務のケーススタディとなった。